

入 札 説 明 書

業務名 徳島県立海部病院検体検査業務

- I 入札説明書
- II 仕様書
- III 提出書類
- IV 様式
 - ① 一般競争入札(条件付)参加申出書
 - ② 入札書
 - ③ 委任状
 - ④ 入札辞退届
 - ⑤ 仕様書に関する質問書

I 入札説明書

この入札説明書は、本件に関し、関係法令及び本件に係る公告に定めるもののほか、一般競争入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ遵守しなければならない事項を明らかにする。

1 入札に付する事項

- (1) 委託業務名
徳島県立海部病院検体検査業務
- (2) 業務内容等
徳島県立海部病院検体検査業務仕様書（以下「仕様書」という。）のとおり
- (3) 委託期間
令和6年6月1日から令和8年3月31日まで
- (4) 委託場所
徳島県立海部病院
（徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷 266 番地）

2 入札参加者に必要な資格及び資格審査の申請等について

- (1) 必要な資格
 - ア 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
 - イ 物品の購入等の契約に係る一般競争入札及び指名競争入札参加資格審査要綱（昭和56年徳島県告示第26号）第4条第1項の規定による審査により資格を有すると認められた者であること。
 - ウ 徳島県物品購入等に係る指名停止等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けていない者。
 - エ 徳島県暴力団排除要綱に基づく排除措置を受けていない者。
 - オ 平成31年4月1日以降に、徳島県内の一般病床100床以上の医療機関への受託実績があること。
 - カ 5に定める一般競争入札(条件付)参加申出書（以下「参加申出書」という。）を提出期限までに提出し、審査の結果「適合」と認められた者。
 - キ ISO 15189 の認定及び JIS Q（プライバシーマーク）の付与を有する者であること。

(2) 資格審査の申請の方法

2の(1)のイにおいて、資格を有していない者は、一般競争入札参加資格申請書(様式第1号、徳島県ホームページからダウンロード又は下記の管財課において配布)に必要な書類を添付して、5の(2)に示す提出期限までに下記に示す場所まで提出し、登録を行うこと。なお、申請内容について、県から説明を求められた場合は、これに応ずるものとする。資格審査の結果については、申請者へ通知される。

※参加資格申請書の提出場所

徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁4階
徳島県企画総務部管財課調度担当
電話番号 088-621-2063
ファクシミリ番号 088-621-2828
電子メールアドレス kanzaika_eshinsei@mail.pref.tokushima.jp

3 入札説明書及び仕様書の交付について 徳島県ホームページに掲載

4 問い合わせについて

(1) 問い合わせ先

徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷 266 番地
徳島県立海部病院 3階 事務局 経営・情報担当
電話番号 0884-72-1166
ファクシミリ番号 0884-72-3521
電子メールアドレス kaifubyouin@pref.tokushima.jp

(2) 問い合わせの方法

問い合わせについては、様式「仕様書に関する質問書」を郵送、ファクシミリ、持参又は電子メールによるものとする。

(3) 受付期間

令和6年4月11日(木) 午前9時から令和6年4月23日(火) 午後5時まで
これ以降の問い合わせについては、回答できない場合がある。

5 一般競争入札(条件付)参加申出書について

(1) 本件入札に参加しようとする者は、様式「参加申出書」により、(2)に定めるところにより提出しなければならない。

(2) 提出期限、提出場所及び提出方法

ア 提出期限

令和6年4月25日(木) 午後5時

イ 提出場所

〒775-0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷 266 番地
徳島県立海部病院 3階 事務局 経営・情報担当

ウ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便で必着のこと。)

(3) 審査の結果、「不適合」の場合は、その旨及び理由を記載した書面により通知する。また、「適合」の場合は、その旨を電話連絡する。

なお、「参加申出書」に関して、説明及び追加資料を求められた場合は、これに応じなければならない。

6 入札手続き等

(1) 入札及び開札執行の日時及び場所等

ア 日時

令和6年5月1日(水) 午前11時

イ 場所

徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷 266 番地
徳島県立海部病院 3階 会議室1

ウ 提出方法

持参

(2) 入札方法

ア 入札の方法

「徳島県立海部病院検体検査業務一式の総価」で行う。

この場合の総価とは、(別紙)「検体検査項目一覧表」における各検査項目の見積金額の合計とする。

イ 入札書の作成、提出等

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

入札書は所定の様式によるものとし、次に示す内容を満たしていなければならない。

- (ア) 入札書には、入札金額、入札業務名、入札年月日並びに住所及び氏名を記載しなければならない。
- (イ) 文字はすべて「かい書」とし、インキ又はボールペンで明確に記載すること。
- (ウ) 「入札金額」はアラビア数字により記載し、訂正してはならない。
「入札金額」は、「徳島県立海部病院検体検査業務」一式の総価を記載すること。
代金の見積もりに当たっては、この入札説明書に記載した条件を満たすため要する経費一切を含めた金額を見積もるものとする。
- (エ) 「入札業務名」は、明確に記載すること。
- (オ) 入札参加者は、入札業務名、契約条項等及び病院から指定された事項を承知の上、入札書を作成し、封筒に入れて提出しなければならない。
この場合において、代理人により入札するときは、代理権を証する委任状を提出しなければならない。
- (カ) 「住所及び氏名」は、次により正確に記載しなければならない。
 - a 入札参加者は、住所及び氏名（法人、組合等にあつては当該法人、組合等の所在地及び名称並びに代表者の職名及び氏名）を記載すること。
 - b 代理人が入札する場合は、代理権を与えた入札参加者の住所及び氏名（法人、組合等にあつては当該法人、組合等の所在地及び名称並びに代表者の職名及び氏名）並びに代理人の住所、氏名を記載すること。
- (キ) 入札参加者及びその代理人は、提出した入札書を書き換え又は撤回することができない。

(3) 入札保証金及び契約保証金 免除

(4) 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は無効とする。

- ア 2に規定する入札参加者に必要な資格のない者の入札。
- イ 記名のない入札。
- ウ 入札事項を表示せず、若しくはその記載事項が不明確であり、または一定の金額をもって価格を表示しない入札。
 - (ア) 鉛筆、その他容易に改ざんできる筆記具で作成したもの。
 - (イ) 金額をアラビア数字以外で記載し、または訂正したもの。
 - (ウ) 「入札業務名」で業務名の記載のないものまたは記載を誤ったもの。
 - (エ) 「住所及び氏名」の記載を誤ったもの。
- エ 同一事項に対してした2通以上の入札。
- オ 他人の代理人を兼ね、または2者以上の代理をした者の入札。
- カ 代理人が入札する場合に委任状を提出しなかった入札。
- キ 前各号に掲げるもののほか、入札に関する条件に違反した入札。

(5) 開札

この入札の開札は、原則として入札参加者及びその代理人全員の立ち会いのもので行うものとする。

(6) 再入札

開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がない場合において、直ちに再入札を行う。

再入札に参加できる者は、最初の入札に参加した者に限る。再入札の回数は、原則として1回とする。

最初の入札で入札書の内容不備により無効入札となった者も、再入札に参加することができる。

また、再入札を行う場合は、第1回目の入札前に提出した委任状等証明書類を変更してはならない。

(7) 落札

有効な入札書を提出し、予定価格の制限の範囲内で最低の価格を提示したものを落札者とする。

落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。なお、開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代わって本件入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を決定する。

落札時に「検体検査項目一覧表」を提出すること。ただし、再入札の場合は、5日以内の提出とすることができる。また、落札者は、「検体検査項目一覧表」ファイル(Excel)についても電子メールにて、提出すること。

7 契約の締結について

(1) 落札者は、落札決定の通知を受けた日から起算して5日以内に県が指定する契約書により、契約を締結しなければならない。

その場合の委託契約書は、「検体検査項目一覧表」の見積単価を契約単価とする単価契約とする。

なお、「検体検査項目一覧表」における予定件数は、現時点での予定であるため、実際の依頼件数と異なる場合がある。

(2) 契約を担当する機関

徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷 266 番地
徳島県立海部病院 3階 事務局 経営・情報担当
電話番号 0884-72-1166
ファクシミリ番号 0884-72-3521
電子メールアドレス kaifubyouin@pref.tokushima.jp

(3) 契約書の作成の要否
要

(4) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨

8 その他

(1) 入札参加者及びその代理人の本人確認のため、顔写真入りの身分証明書等の提示を求めらるので、必ず持参すること。本人確認ができないときは、入札に参加できません。

(2) 入札結果、参加事業者名は情報公開の対象となり、公表するので、参加事業者にとってはその旨了解の上入札すること。

(3) 徳島県病院事業会計予算が議決されなかった場合等にあつては、本件の契約の手続きを停止する措置を行う場合がある。

Ⅱ 仕様書

1 次の認定資格を取得していること

- 1)-1. ISO15189(臨床検査室の認定)
- 1)-2. JISQ(プライバシーマーク)

2 端末の設置及びシステム連携に伴う費用負担

- 2)-1. 受託者は、データ端末用パソコン、プリンター及びパソコン用ラックを検査技術科に設置すること。
- 2)-2. 受託者は、上記機器及び通信費用(電話回線)を負担すること。
- 2)-3. システムマスター作成及び連携に伴う費用は、受託側の負担とする。

3 契約内容の範囲

- 3)-1 検体検査分野(微生物検査を含む)
 - 3)-1-1. 検体検査及び微生物検査項目は、別紙「検体検査項目一覧表」とする。
 - 3)-1-2. 蛋白分画の見積単価は、総蛋白(TP)測定を含めた見積とする。
 - 3)-1-3. 微生物検査は起炎菌の特定率を正確にするため、毎日検査すること。
- 3)-2 病理検査分野
 - 3)-2-1. 病理検査項目については、別紙「検体検査項目一覧表」とする。
- 3)-3 上記臨床材料以外
 - 3)-3-1. 給食従事者定期便検査は、月1回実施するものとする。
検査項目は、病原大腸菌(O-157を含む)・サルモネラ菌・赤痢菌・腸炎ビブリオ菌・ノロウイルスを主目的菌とする食中毒起炎菌とする。ただし、ノロウイルスは、10月～3月の間とする。
 - 3)-3-2. O-157以外の病原大腸菌が検出された場合は、型別試験とベロ毒素検出検査を実施するものとする。
 - 3)-3-3. 職員検診は年1回行うものとする。
検査項目は、HBs抗体価、HBc抗体価、HCV抗体価(第Ⅲ世代)の3項目とする。
 - 3)-3-4. 定期環境検査は年2回行うものとする。検査項目は無菌水検査及び設備の拭き取り検査とする。
また、この検査には内視鏡(消化器内視鏡、気管支内視鏡)のプロープの無菌検査も含むものとする。

4 検査内容に変更等が生じた場合の扱い

- 4)-1. 委託検査項目の内容変更(検査中止・検査方法変更等)が生じた場合は、事前に書面で報告すること。
- 4)-2. 契約外の新規項目を依頼した場合は、当院と価格等について協議するとともに、速やかにシステムとの連携が取れるようにすること。

5 依頼受付と検体回収について

- 5)-1. 業務内容は、検査技術科の端末からセキュリティー対応のUSBメモリを用いて入力を行うこと。
- 5)-2. 本院端末の使用に関しては、使用願いを提出すること。
- 5)-3. 検体回収は、月曜日から土曜日(祝日は除く)までとし、午後1時から午後3時までの時間帯とすること。

6 検査依頼票及び検体搬送容器について

- 6)-1. 検査依頼票及び検体搬送容器等は、検査技術科内に適正数配布すること。
- 6)-2. 検体分注にかかる材料(スポイト等)は、受託者の負担とする。

7 結果報告について

- 7)-1. 検体検査の報告は、検査技術科のデータ端末用パソコンからセキュリティー対応のUSBメモリを通して行うこととし、併せて報告書を提出することとする。
- 7)-2. 給食者定期便検査及び環境検査の結果報告は一覧で報告すること。
- 7)-3. 必要に応じて画像データの報告も可能であること。
- 7)-4. 検査データについて情報提供を行うこと(前年度委託期間分含む)。

8 精度管理報告とデータ分析情報の還元

- 8)-1. 外部精度管理の結果を報告し、精度管理に不備がある場合は、原因と改善も報告すること。
- 8)-2. 微生物検査においては、MRSA検出状況及び主要菌の抗菌薬感受性率等について、定期的に感染レポートを報告すること。また、監視菌の耐性化の動向分析情報が報告できること。
- 8)-3. 月毎に「生化学」「免疫血清」「細菌」「病理」各区分で依頼実績を報告すること。
- 8)-4. 院内感染対策サーベイランス事業(JANIS)に報告するため、細菌検査の集計が実施できること。
- 8)-5. アンチバイオグラムに係る月報と年報を作成して報告すること。また、6ヶ月に1回感受性の動向分析情報の報告ができること。
報告書は、当院の感染対策担当者へ電子データで報告すること。
- 8)-6. 6ヶ月毎に一般細菌微生物検査で検出された細菌の動向分析情報(検体別検出菌一覧・薬剤感受性)の報告ができること。
報告については、報告書の提出及びエクセルデータで感染対策担当者へ送付すること。

9 その他

- 9)-1. 精度管理報告とデータ分析情報の還元において作成を求める報告書について、サンプルを契約までに提出すること。ただし、当院に報告書の提出実績がある場合は、提出があったものと見なすものとする。

Ⅲ 提出書類

1 入札参加申出時

- ① 一般競争入札(条件付)参加申出書 1通

2 入札書提出時

- ① 入札書及び封筒 1通

入札書を封書に入れ、「徳島県立海部病院検体検査業務」を記載すること。

- ② 委任状(代理人が入札する場合) 1通

入札直前に、入札書の記載内容の確認を行うので、入札書を持参の際には、封筒に封をせずに持参すること。

3 再入札時

- ① 入札書及び封書の予備 1通

入札書については、再入札に備えて、準備しておくこと。

入札直前に、入札書の記載内容の確認を行うので、入札書を持参の際には、封筒に封をせずに持参すること。

4 落札者決定時

- ① 落札者は、速やかに(別紙)「検体検査項目一覧表」を提出すること。

併せて、提供の「検体検査項目一覧表」ファイル(Excel)についても、電子メールにて提出すること。

一般競争入札（条件付）参加申出書

令和 年 月 日

徳島県立海部病院長 殿

住 所

商 号

代表者役職・氏名

印

連絡先

担当者名

電話番号

ファクシミリ番号

電子メールアドレス

令和6年4月10日付けで公告のあった「徳島県立海部病院検体検査業務」の一般競争入札（条件付）に参加したいので、申し出ます。

なお、入札参加資格のすべてを満たしていることを誓約します。

※ 次の該当する項目に○、⑤医療機関名を記載してください。

- ① 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- ② 物品の購入等の契約に係る一般競争入札及び指名競争入札参加資格要綱（昭和56年徳島県告示第26号）第4条第1項の規定による審査により資格を有する者
- ③ 徳島県物品購入等に係る指名停止等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けていない者
- ④ 徳島県暴力団排除条例（平成22年徳島県条例第40号）第6条に規定する排除の対象となっていない者であること。
- ⑤ 平成31年4月1日以降に、徳島県内の一般病床100床以上の医療機関への受託実績があること。

医療機関名（ ）

- ⑥ ISO15189の認定及びJISQ（プライバシマーク）の付与を有する者であること。

入 札 書

入札金額

億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

入札業務

徳島県立海部病院検体検査業務

入札保証金

免除

上記により業務を受託したいので、徳島県契約事務規則（昭和39年徳島県規則第39号）により入札します。

令和 年 月 日

住 所

氏 名

徳島県立海部病院長 殿

入札書記載例

■ 代表者本人が入札するとき

入札書

入札金額

¥	3	4	5	2	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

入札物件 ○○○○ 一式

入札保証金 免除

上記の金額で供給したいので、徳島県契約事務規則(昭和39年徳島県規則第39号)により入札します。

令和○年○月○日

住所 徳島県徳島市万代町1-1
徳島県庁株式会社
氏名 徳島 太郎
役職名 徳島 太郎

徳島県知事 殿

¥マークを付すこと

次の場合は無効

- ・鉛筆書き
- ・2度書き
- ・極端にかすれているもの
- ・数字が特定し難いもの(「0」と「6」、「1」と「7」等)
- ・アラビア数字でないものなど

■ 代理人が入札するとき

入札書

入札金額

¥	3	4	5	2	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

入札物件 ○○○○ 一式

入札保証金 免除

上記の金額で供給したいので、徳島県契約事務規則(昭和39年徳島県規則第39号)により入札します。

令和○年○月○日

住所 徳島県徳島市万代町1-1
徳島県庁株式会社
氏名 徳島 太郎
役職名 徳島 太郎

代理人 住所 ○○○○○
氏名 阿波 次郎

徳島県知事 殿

¥マークを付すこと(無い場合は無効)

「代理人」と記入(無い場合は無効)

役職名の記載が無い場合又は申請時の役職名と異なる記載の場合は無効(含個人事業者)

次の場合は無効

- ・鉛筆書き
- ・2度書き
- ・極端にかすれているもの
- ・数字が特定し難いもの(「0」と「6」、「1」と「7」等)
- ・アラビア数字でないものなど

住所、会社名、代表者役職・氏名を記入

代理人の住所、氏名は、委任状と同じ内容を記載すること。

令和 年 月 日

委任状

徳島県立海部病院長 殿

委任者 住 所

氏 名

受任者 住 所

氏 名

私は、 を代理人とし、徳島県が令和6年5月1日に執行する
「徳島県立海部病院検体検査業務」 の入札に関する一切の権限を委任します。

委任状記載例

令和 ○年 ○月 ○日

委任状

所属長殿

委任者 住所 徳島県徳島市万代町1-1
徳島県庁株式会社
氏名 代表取締役 徳島 太郎

受任者 住所 ○○○○○○○○
氏名 阿波 次郎

- ・住所は代理人の自宅住所を記載
- ・顔写真付きの身分証明書で住所氏名を確認します。
- ・上記会社の社員の場合は、会社住所、会社名(支社・支店名等)を記載することでも可
- ・顔写真付きの社員証等で、記載内容を確認します。

私は、阿波 次郎を代理人とし徳島県が令和 ○○年 ○○月 ○○日に執行する『○○○○○○○』の入札に関する一切の権限を委任します。

入札辞退届

委託業務名 徳島県立海部病院検体検査業務

上記について、次の理由により入札を辞退します。

理由

令和 年 月 日

住所

氏名

印

徳島県立海部病院長 殿

徳島県立海部病院 事務局 経営・情報担当 行
(ファクシミリ 0884-72-3521)

仕様書に関する質問書

令和 年 月 日

業 務 名 徳島県立海部病院検体検査業務

商号又は氏名 _____

連 絡 先 担当者名

電話番号

ファクシミリ番号

E-mail

質 問 項 目	
内 容	